

「共謀罪」法廃止をなど5本の意見書提出

2
6月議会

意見書

議案提案権いかして意見書案提出

- 安井議員 ◆「共謀罪」法案の廃案を
- 山岡議員 ◆仮称「放射能汚染防止法」制定を
◆森友学園・加計学園の疑惑徹底究明を
- 小西議員 ◆安倍政権のもとでの憲法改悪に反対
◆高浜原発の再稼働に抗議し、運転停止を

一般質問 概要



1. 時代錯誤の教育勅語を学校現場に持ち込むな
2. 国保税の統一化と予防・保健事業
3. 就学援助制度「入学準備金」の支給時期改善を
4. 公民館などのトイレ改善を
5. 音楽や演劇など楽しめる「シニア割引」制度創設を

山岡議員

《主な回答》教育長は「教育勅語は、憲法と教育基本法に相いれないものと認識している。今の学校教育の中で取り入れる必要は当然ない」と答弁しました。また昨年9月議会以降、連続4回取り上げている就学援助制度の入学準備金について、新年度から支給時期を早めることを約束。公民館や図書館等の洋式トイレや多目的トイレについて「順次整備していく」と約束しました。

1. 「10万人都市を目指して」の市長公約を問う
2. 安心して子どもを保育できる保育所・幼稚園に
3. 介護認定者福祉車両運賃助成事業の拡大を
4. エコーバレイ展望台、野外ステージ等の維持管理、修繕を
5. 中学生の田舎体験を受け入れて改善すべき点等を提案

安井議員

《主な回答》市長は「当面は平成40年の87,000人をめざす」。保育所の教材費・給食の帽子など実態を調べ対応する。介護認定者福祉車両運賃助成事業の所得制限を外すことは、多くの予算を必要とすることから、他の事業などとも含め検討する。エコーバレイの野外ステージは、平成29年度に撤去する。他の施設は協議していく。田舎体験は提案を検討の上取り入れる。

1. 公立甲賀病院の地方独立行政法人化について
2. 庁舎周辺土地建物の利活用計画は
3. 「弾道ミサイル飛来に伴う学校の対応について」の文書配布は問題だ
4. コミュニティバスの雲井・長野間の運行を
5. 国道307号勅旨信号の渋滞解消の対策を

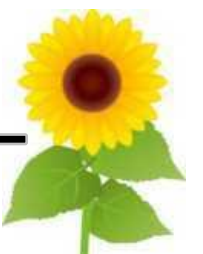
小西議員

《質問概要》甲賀病院の独立行政法人化は、見切り発車せず、市民・議会での合意と納得が必要。補正予算の「(仮称)まちづくりコアステーション」計画は市長の独断で給食センター予定地を変更したことに伴うもので、その問題点を指摘。4月の北朝鮮の弾道ミサイル発射に対し市内学校に配布された文書で、不安をあたったことの問題点を指摘。コミバスの雲井・長野間の運行、国道307号勅旨信号の渋滞解消の対策を求めました。

6月議会の一般質問は15日から20日まで、日本共産党の3名の議員は、市民の願いを届けました。その後5本の意見書案を提出。どの問題でも、今、国会で議論をされてきた重要な内容です。安倍政権の政治は、国民の常識とはあまりにもかけ離れ

ています。これらを意見書として提出しました。10月には、市議会議員の選挙が行われます。国の悪政には、もの申す甲賀市議会・議員でなければなりません。それぞれの議員の態度が問われます。採決は30日の最終日です。

安倍暴走政治許さず、市民の願い実現せまる



日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2017年6月25日 NO185



安井 直明
土山町前野 541
Tel 67-0147
Fax 67-1660



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
Tel 83-0765
Fax 83-0765